

参 考 資 料

1. 特別会計歳入歳出予定額表
2. 財政投融资計画表
3. 平成21年度第2次農林水産関係補正予算の概要

1. 特別会計歳入歳出予定額表

会 計 名	2 1 年度予算額		2 2 年度概算決定額		対前年度比	
	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
1 食料安定供給	3,660,781	3,632,207	3,044,353	3,028,968	83.2	83.4
農業経営基盤強化勘定	24,807	21,941	21,769	9,249	87.8	42.2
農業経営安定勘定	232,426	232,426	233,041	233,041	100.3	100.3
米管理勘定	857,140	857,140	722,028	722,028	84.2	84.2
麦管理勘定	688,419	688,419	549,299	549,299	79.8	79.8
業務勘定	17,976	17,976	12,002	12,002	66.8	66.8
調整勘定	1,727,525	1,701,816	1,441,709	1,438,844	83.5	84.5
国営土地改良事業勘定	112,489	112,489	64,505	64,505	57.3	57.3
2 農業共済再保険	118,644	108,791	111,744	103,784	94.2	95.4
再保険金支払基金勘定	21,818	21,818	19,600	19,600	89.8	89.8
農業勘定	33,152	33,047	31,791	31,670	95.9	95.8
家畜勘定	44,750	37,784	42,670	36,995	95.4	97.9
果樹勘定	12,662	9,904	11,520	9,432	91.0	95.2
園芸施設勘定	5,135	5,111	5,041	4,964	98.2	97.1
業務勘定	1,127	1,127	1,123	1,123	99.6	99.6
3 森林保険	11,242	5,014	10,641	4,811	94.7	96.0
4 国有林野事業	462,077	462,077	450,080	450,080	97.4	97.4
5 漁船再保険及び漁業共済保険	25,864	16,474	23,638	15,935	91.4	96.7
漁船普通保険勘定	6,983	6,859	6,450	6,317	92.4	92.1
漁船特殊保険勘定	353	269	287	269	81.5	100.0
漁船乗組員給与保険勘定	62	43	43	43	69.1	100.0
漁業共済保険勘定	17,535	8,372	15,977	8,426	91.1	100.6
業務勘定	932	932	880	880	94.5	94.5

(注) 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは合致しないものがある。

2. 財政投融资計画表

区 分	21年度計画額	22年度計画額	対前年度比
	百万円	百万円	%
1 株式会社 日本政策金融公庫	180,500	172,000	95.3
2 独立行政法人 森林総合研究所	5,900	7,100	120.3
3 食料安定供給特別会計 (国営土地改良事業勘定)	16,300	5,400	33.1
4 独立行政法人 農業・食品 産業技術総合研究機構	900	1,700	188.9
合 計	203,600	186,200	91.5

1 日本政策金融公庫は、上記のほか、22年度に財投機関債の発行による資金調達（250億円）を見込んでいる。（21年度発行額100億円）

2 日本政策金融公庫は、上記のほか、危機対応円滑化業務の事業のため、22年度計画額120億円がある。（21年度計画額120億円）

3. 平成21年度第2次農林水産関係補正予算の概要

農林水産関係補正予算	総額	314億円
------------	----	-------

I 環境対策

50億円

(1) 森林・林業再生の加速

- | | |
|---|-------|
| ① 森林を活かすプランナー育成サポート事業（新規） | 0.4億円 |
| ・ 森林施業の集約化を促進するため、森林施業プランナーを育成する集合研修、専門家の派遣を実施 | |
| ② 先進林業機械導入・オペレーター養成促進緊急対策事業（新規） | 20億円 |
| ・ 先進林業機械の導入・改良等を進めるとともに、これを稼働させるオペレーターや路網作設を行うオペレーターを育成 | |
| ③ 森林・林業再生プラン実践事業（新規） | 12億円 |
| ・ 先行地域において、地域の全体計画に基づき路網整備、境界確定、高性能林業機械を活用した利用間伐の実践的取組を実施 | |
| ④ 地域材利用加速化緊急対策支援事業（新規） | 10億円 |
| ・ 地域材を活用した製品の実用化のため、建築物の防火性能向上に係るデータ取得や、2×4住宅の部材開発等を支援 | |

※ この他、地方公共団体によるきめ細かなインフラ整備等を支援する交付金により、森林における路網整備を支援（5000億円の内数）

(2) 農山漁村の環境力強化

- | | |
|---|-----|
| ○ 農山漁村環境力強化実証事業（新規） | 8億円 |
| ・ 農山漁村地域における太陽光等の再生可能エネルギーの活用に向けた地域の実証的な取組を推進 | |

II 金融対策

40億円

○ 「景気対応緊急保証」の創設等

- ① 林業・木材産業経営安定化対策事業（新規） 20億円
 - ・ 林業者・木材産業者の資金繰り支援のため、施設資金・運転資金について、無担保無保証人等の100億円特別保証枠を設定
- ② 漁業緊急保証対策事業 20億円
 - ・ 漁業者の資金繰り支援のため、施設資金・運転資金について、無担保無保証人等の特別保証枠を250億円拡大

III 災害復旧等

220億円

- ・ 豪雨、台風等の被害に対応し、災害復旧事業等を早期に実施

IV その他

3億円

- ① 有害生物漁業被害防止総合対策事業 2億円
 - ・ 大型クラゲ等の有害生物の混獲等を回避するための改良漁具の導入や有害生物の駆除を支援
- ② さけ・ます漁業協力事業 1億円
 - ・ 平成21年3月に開催された日ロ漁業交渉を踏まえ、ロシア系さけ・ます再生産に係る協力を実施